

社会医療法人松平病院 広報誌 アンダンテ

No. 47
2016.9



病院の畑で収穫した野菜

- | | | | |
|----------------|------------|--------------------|--------|
| ■新病院一周年記念学術講演会 | …… 2 P | ■就労継続支援 A 型事業のお知らせ | …… 6 P |
| ■東高校アニマルセラピー取材 | …… 2 P | ■ハローワークってどんなところ？ | …… 6 P |
| ■第 50 回七夕祭り | …… 3 P | ■茶居花市、福寿草祭り | …… 7 P |
| ■デイケア活動紹介 | …… 4 P 5 P | ■イルカの会について | …… 8 P |

<http://www.matsudaira-hospital.or.jp/>


新病院一周年記念学術講演会

平成 27 年 5 月に改築移転し、この度無事に一周年を迎えることが出来ました。地域の皆様には医療と福祉の分野において、より一層のご理解とご協力をいただいております。ことに感謝申し上げます。

一周年を記念して大塚製薬株式会社様のご協力のもと、地域の医療関係者の方々へもお声掛けし、6/22（水）に学術講演会を病院大会議室にて開催しました。

講師に、慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室専任講師岸本泰士郎先生をお迎えし「臨床データから検討した持続性注射剤(LAI)の可能性」と題して特別講演を行いました。

LAI の経口抗精神病薬に対する強い優位性を、ミラーイメージ研究に基づいたメタ解析で検証されたとのこと。それぞれの長所、短所を含め、LAI が経口薬の効果を上回っていること、副作用について明確な差はなかったことなど分かりやすく説明してくださり、大変興味深いお話でした。



岸本泰士郎先生

(看護部長代理 高橋)

受講者の感想

- ・患者さんのために、日々薬の研究・開発が行われていることがわかりました。
- ・副作用の少ない、効果のある薬の開発、病気自体の研究が進み、患者さんの生活がより豊かになるといいなと思いました。



青森県立八戸東高等学校放送部 NHK杯放送コンテスト(テレビドキュメント部門)

一周年記念学術講演会当日、講演会前にドッグガーデン茶居花にて行っている「アニマルセラピー」を取材、編集した DVD を放映しました。青森県立八戸東高等学校放送部の皆さんが第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト(テレビドキュメント部門)にエントリーするため、何度も足を運んで制作した作品です。

統合失調症についての知識やアニマルセラピーの効果、実際にセラピーを受けている方の表情を間近でとらえたり、ドッグガーデンで就労しているメンバーにインタビューしたりと内容の濃いドキュメンタリー作品として完成していました。取材に協力したメンバーやスタッフも完成度の高さに驚きと喜びの表情でした。受講した参加者もアニマルセラピーについての理解を深めることができ、地域で



頑張るメンバーに胸を打たれ、日々の治療に取り組む姿勢を改めて考えさせられる時間となりました。

第50回 七夕祭り

平成28年7月21日(木) 当院正面玄関前にて、第50回七夕祭りが行われました。新病院になって初めての屋外開催となり、風神太鼓や福寿草による虎舞い、ベル・エポックの屋台、輪踊りで賑いました。



北條院長からの挨拶でお祭りが始まりました。

前々日より、小雨降るなかの作業は足もとが悪く時間を要し、当日は巻層雲(この雲が出たら天候が悪くなる兆しと言われている)が見られましたが、当日はやわらかい日差しに心地よい風が吹き、各病棟・デイケアが作成した吹流しが気持ちよさそうに揺れていました。

患者さんたちは浴衣姿での参加となり、迫力ある太鼓や伝統的な虎舞を見たり練習を重ねてきた輪踊りを踊って祭りを堪能することができました。

巻層雲



吹流しは八戸七夕祭りにも出展して「奨励賞」を頂きました。



無病息災を祈願して福寿草の虎舞が披露されました。

一緒に踊るももちゃんとはるちゃん



2ヶ月前から練習をして、本番では5人の息が合った風神太鼓に大きな拍手が！！



「八幡馬」「炭鉱節」「湊まつり音頭」を皆で踊りました。

デイケア便り

余暇活動紹介

休日にメンバーがゲームイベントに参加しましたので、紹介します。



五月の下旬に、応募で当選したゲームのイベントに参加するために秋田に行ってきました。イベントに当選した時は本当に嬉しくて、親や友達、スタッフさんに報告しました。

親に助けてもらいながら宿泊するホテルや新幹線の準備をしました。インターネットでの予約が簡単で済むということで、ホテルの予約はインターネットで行いました。

当日は一人で行って来ました。今まで症状が出てから怖くて電車に乗れなかったのですが、今は薬が合っていて症状が落ち着いてきているので一人でも安心して現地まで行くことができました。

イベントでは実際にゲームの開発者さんに直接お話を聞くことができたり、イベント限定のゲーム大会もあたり自由に参加ができました。私もその大会に参加してみたりプロデューサーの方に直接お話しをしてもらったりしてとても楽しく参加できました。イベントの物販で買ったTシャツにサインをしてもらって、とてもいい記念になりました。今でも部屋に飾ってあります。

夜からはインターネットの公式生放送を直接見ました。人がたくさんいて怖くならないか心配でしたが、前のほうに座っていても怖くなく、集中して楽しく生放送を見ることができました。

イベントが終わった後も、楽しかったあと落ち込むこともなく過ごせました。とても楽しくて、素敵なイベント参加でした。

N・M (女性)

春の遠足 5月26日、6月2日(木)

2班に分かれ、青森三内丸山遺跡へ遠足に行きました。どのような遺跡か知った上で見学出来る様、メンバーと一緒に作った資料を使いながら、事前学習会を開きました。学習会では三内丸山遺跡の敷地面積や遺跡の種類について学び、当日はボランティアガイドさんに遺跡を案内してもらいながら見て廻りました。

遠足のパンフレットや資料はメンバーに作ってもらい、パンフレットの挿絵も縄文時代の生活風景を描いてもらいました。



暮らし講座「防災について」6月6日(月)

4月14日に熊本地震が発生したこともあり、東日本大震災の振り返りも含めて、防災についての学習会を開きました。

学習会では資料を基に、地震や津波の仕組みについての基礎知識を学び、次に防災マップを用いて自身の避難場所を確認しました。また、持ち出しチェックリストを見ながら、自宅での備えを再確認し、今後準備すべきものを皆で確認し合いました。

学習会の最後には、身近な日用品で作れる防災グッズを紹介しました。紹介したグッズは、キッチンペーパーで作れる簡易マスク、新聞紙スリッパ、ゴミ袋で作れる合羽でした。



メンバー感想

●今日の話はいざという時のためになりました。学習会の後、カロリーメイトを用意しました。

K・T (男性)

●ゴミ袋のコートが良いなあと思いました。地震がきたらすぐドアを開けるようにしています。

I・M (女性)

デイケア社会見学

白山台浄水場見学 7月28日(木)

普段の生活に欠かせない水が、どのように管理されているか、その仕組みについて学習するため、浄水場見学を行いました。

メンバー感想

●水を作るのに4つの薬品が使われていて、魚で水の状態を見たり、地震でも水道管が壊れないような工夫があったり、家族4人で1日約1トン使われていることを知りました。今後は今以上に、水を大切に使おうと思いました。

N・C (女性)



八戸製氷冷蔵株式会社見学 6月30日(木)

昔から愛されている地元のサイダーの製造工程の見学を行いました。

その他、大きな製氷製造業務や大型保存冷蔵庫内の-20℃のCOOLな体験が出来ました。

メンバー感想

●昔、飲んだことのある三島サイダーの工場が見れて良かったです。注文状況によって、その日の生産・仕事内容が変わる事が分かりました。三島サイダー以外も飲んでみたいになりました。見学後、暑い中で飲んだサイダーはとてもおいしかったです。魚の保管や製氷など、普段、知らずにこちらで生産している物を口にしているかもしれない、と興味をわいた見学でした。

S・C (女性)

階上岳登山 8月2日(火)

健康増進プログラムの一環で階上岳登山の計画が7月7日に予定されていましたが、雨天で中止となりました。しかし、メンバーからの強い希望によって再度計画、実施に至り、結果、14名の参加メンバーはグループ活動としての連帯感や協調性、また体力作りや達成感等を味わう事ができ、多くの事を学ぶことができました。そして自然を満喫しながら頂上で食べたベル・エポック特製おにぎり弁当の味は格別でした。

メンバー感想

●本番前の下見で登ったが、やはり登りは急で、あと少しで着く頃だと思っていてもなかなか着かなくて大変だった。頂上に着いた時はとても気持ちが良かったです。 S・S (男性)

●7月には天候不順で中止になりましたが、今日は数日前のように30度を超える気温ではなく、比較的登りやすい気候だったと思います。6月に下見で登った時よりゆっくり歩きました。心地良い汗をかいていい運動になりました。有難うございました。 F・I (女性)



第3回デイケア夏祭り 7月27日(水)

好評だったデイケア夏祭りを今年も企画。実行委員を中心に祭りの構成や屋台準備・催し物の企画を行い、当日は、各屋台に分かれ各ブース装飾や販売など、メンバー全員で協力しました。屋台以外にも釣りゲームや輪踊りの踊り子賞や屋台の売り子賞もあり、盛大に行われお祭りを楽しむことができました。



釣りゲームでは、袋の中に「大当たり賞、中当たり賞、小当たり賞」カードが入っているので、釣って楽しい、当たって嬉しいゲームで毎年好評です。





新しく就労継続支援A型事業を始めました

カフェレストラン茶居花では今まで就労継続支援B型事業を行ってきましたが、9月1日からは**就労継続支援A型事業**を始めました。就労継続支援A型とは、雇用契約に基づいた作業への参加を通して働くために必要な知識や能力を身につけるための支援をするサービスです。今まで行ってきた就労継続支援B型事業は引き続き定員25名で行っていきませんが、新しく始めた**就労継続支援A型事業**は定員15名で行います。

就労継続支援A型の作業内容としては、パンの生地作りから焼き上げまでを行うパン部門作業、ケーキや焼き菓子等の製造やデコレーション等を行うケーキ部門作業、レストランでの接客やレジでの対応を行うホール部門作業が主となります。就労継続支援B型の作業よりも、より高度で専門的な技術や知識が求められる内容の作業となりますが、利用者がやりがいを持って仕事に取り組むことができるように職員一同、サポートをしていきたいと考えています。これからもカフェレストラン茶居花をよろしく願います。
(サービス管理責任者 下田中)



パン部門で勤続14年の就労をしているKさん。パン部門では朝早い時間から作業に取り組んでいます。お客様に美味しいパンを提供できるように利用者と職員とで協力をしながら作業をしています。

Kさんは他の利用者さんや職員と役割を確認しながら、無理をせずに仕事をするようにしているそうです。

パンの製造や接客を通じて、あなたの持っている力を発揮してみませんか？

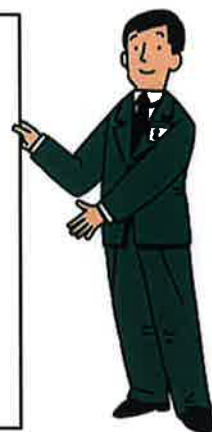


ハローワーク八戸（八戸公共職業安定所）には専門援助部門という窓口があります。職業指導官や就職支援コーディネーター、精神障害者雇用トータルサポーターなど様々な職種の方が就職や働き方についてアドバイスしてくれます。松平病院では今年度から、「医療機関と公共職業安定所の連携による就労支援モデル事業」を行っています。この事業は医療機関とハローワークの担当者が中心となってチームを構成し、就職から職場定着まで一貫して支援するものです。

青森労働局では県内の精神障害者の求職者、就職件数とも年々増加していることを背景として、平成30年4月からの法定雇用率の算定基礎に精神障害者が対象に追加されることを踏まえ、これまでより就労支援策を充実・強化することを目的として事業を実施しています。当院の窓口は医療福祉相談室です。デイケアではハローワークの講師を迎え、就職に必要な情報が学べるセミナーを開催する予定です。どうぞお気軽にご相談ください。あなたの“働きたい”を応援します。

(医療福祉相談室 田中)

ハローワーク八戸さんを知りたい



茶居花市



次の茶居花市は10月16日(日)です
ぜひお越しください

6月19日(日)に今年度最初の茶居花市が開催されました。当日は八戸陸上自衛隊による写真撮影会やドクターカー展示、「いかずきん」や「うみねこハッピー」といった八戸のかわいいゆるキャラとのふれあいイベントを行いました。

天候にも恵まれて地域の多くの方々にお越し頂きました。小さいお子さんも、ゆるキャラ達とのふれあいに会場はとても和やかな雰囲気でした。

また、当日は熊本地震救援の募金活動を行いました。皆様のご協力によって5117円の募金が集まりました。お預かりした募金は10月茶居花市の募金と合わせて被災地救援のために送る予定です。10月の茶居花市も皆さんに楽しんで頂けるようなイベントを企画中です。ぜひお越しください。



ベル・エポック

福寿草夏祭り屋台出店

8月6日に福寿草の夏祭りが開催されてベル・エポックも屋台出店をしました。当日は八戸白鷗ライオンズクラブの方々にもご協力を頂き、屋台は大盛況でした。ここで屋台販売に参加したメンバーの感想をご紹介します。

S・Kさん(男性)

お祭りの前の日に他の利用者から声を掛けられて一緒に屋台販売に参加をすることにしました。接客はあまり自信がなかったけど、他の人と協力をして作業をしたり休憩中に一緒に屋台メニューを食べながら踊りを見たことはとても楽しかったです。販売は忙しかったけど、いつもの作業と違ってとても楽しい1日でした。



2016/9/2(金)～10/31(月)
 こちらのメニューは11:00～18:20までご注文いただけます。



**県産牛ホホ肉の
赤ワイン風味のシチュー
パイ包み焼き**

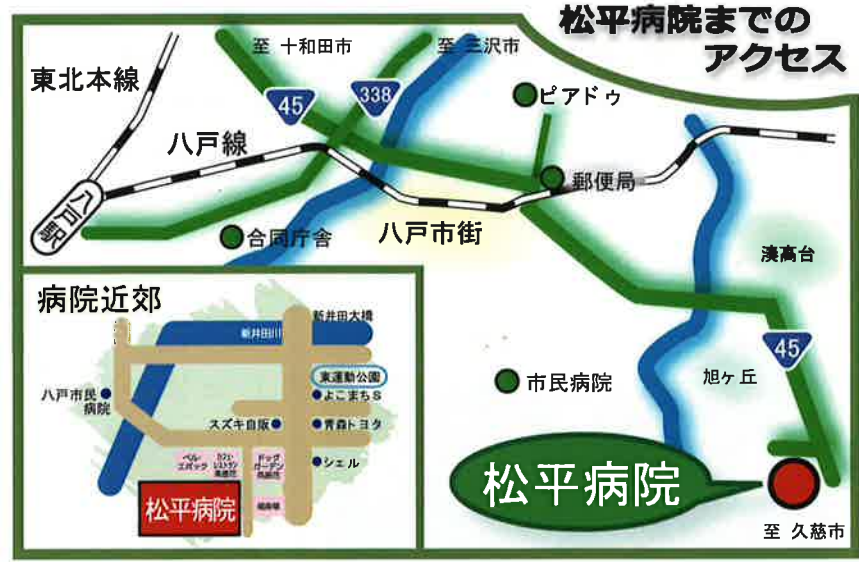


**県産桜姫鶏のクリームシチュー
パイ包み焼き**



●各セット内容●
 前菜3点盛り・サラダ・スープ
 パン・アイスクリーム・ドリンク
各2,000円

■ お問い合わせは TEL:0178-25-9187 URL:www.chai-hana.com



八戸駅から八戸市営バス旭ヶ丘営業所まで(旭ヶ丘営業所行き)約35分
 (料金300円)
 八戸市営バス旭ヶ丘営業所から出口平バス停まで(工業大学行き)約5分
 (料金150円)



イルカの会について

松平病院で治療中の方のご家族ならどなたでも入会できます。
 イルカの会は家族が中心となって運営している会です。周囲の誰にも相談出来ない悩み、困ったことなど何でも話し合いをして心が少しでも楽になることを目的としています。興味のある方は、ぜひご参加ください。参加希望等のお問い合わせは医療福祉相談室です。

【参加者の声】

最近では、病気を抱える子供と親の介護が重なり、2ヶ月に1回の集まりになっていますが、自分自身がリフレッシュ出来ているなど感じる場合があります。研修会や生活に役立つ情報を共有したり、よそのご家庭の対応の仕方などを聞いたりして、いつも元気をもらっています。

【会のご案内】

開催日：偶数月 第3土曜日
 時間：13:30～16:00
 年会費：3,600円
 場所：松平病院 面談室(外来フロア)

〒031-0813
 青森県八戸市大字新井田字出口平17
 社会医療法人 松平病院
 電話 0178-25-3217
 発行元 社会医療法人 松平病院
 発行責任者 北條 敬
 編集責任者 横田 浩
 編集委員 前田 優子
 高橋 千恵子
 西館 陽子
 下田中 隆哉
 田中 泰子
 高橋 加奈子
 長谷部 幸恵
 佐藤 美佐緒
 桜田 はつみ
 三浦 由衣

アンダンテ 第47号
 発行日 平成28年9月15日